

## ワシントン大学短期英語プログラムに参加して

旭川校 英語教育専攻 1年 熊谷 香菜

私は8月25日から3週間、ワシントン大学短期英語プログラムに参加して、数多くのことを学び、経験してきました。このプログラムを通じてアメリカの生活や本場の英語を直接感じることができ、とても充実した3週間でした。

私が海外に行くのはこのプログラムが初めてでした。将来のためにも一度は外国で英語を勉強したいと思っていたので参加することを決めました。出発前はアメリカで英語が勉強できる期待とホームステイやうまく英語が通じるのだろうかなどの不安でいっぱいでした。

このプログラムはワシントン大学に通い、英語の勉強ができ、大学では自分のレベルにあったクラスで勉強でき、さらに他大学の学生など多くの人たちと交流することができます。クラスはリスニングとスピーキングのテストを受け、レベルに応じて分けられます。講義を受けてみて自分のレベルにあわないと感じた場合は先生に相談すれば



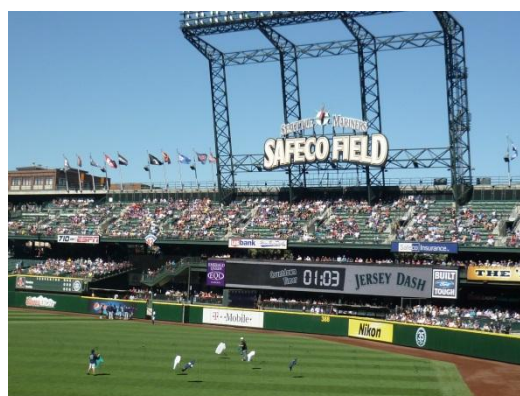
クラスを変えることもできます。各クラスによって講義 **ワシントン大学キャンパス**の内容は異なりますが、私のクラスでは基礎的な文法を中心に会話表現などを学んだり、日本との文化の違いを学ぶため映画をみたりしました。さらにクラスごとにフィールド活動があり、カヌーをしたり美術館に行ったりもしました。クラスは15人程度で先生や他のクラスメイトともコミュニケーションがとりやすいと思います。私が講義を通して感じたことは、今まで中学校・高校で学んだ文法であってもすべて英語で説明されるとまた異なる視点で学ぶことができるということです。将来教員としてすべて英語で授業をすることになった時の参考になり、しかしとても難しいことだと感じました。このプログラムですべて英語での講義を受けることができたのはとてもよかったと思います。クラスでの講義のまとめとしてグループ毎にテーマを決め、プレゼンテーションを行いました。実際に街でアメリカ人にインタビューをし、結果をまとめ発表しました。初めは英語が通じるか不安でしたが、アメリカの人たちは親切で、質問にも快く答えてくれました。この活動で英語が通じたという達成感とアメリカの人たちと話したことで優しさを感じることができました。

ワシントン大学では午前中はそれぞれのクラスで講義ですが、週2回午後にフィールドトリップがあり、さまざまなシアトルの観光スポットに行くことができます。参加は自由ですが私は参加したほうが楽しいのではないかと思います。他のクラスの人たちと交流でき、なんといっても観光ができます。私のステイ先からダウンタウン(中心部)まで遠かったため、フィールドトリップのおかげでいろいろなところに行くことができ

ました。ワシントン大学の印象はとにかくキャンパスが広いことです。その広さは、大学の敷地内をバスが通るほどで、慣れるまで教室の場所まで行くのも大変でした。ワシントン大学はシアトルの中でとても有名です。大学内はもちろん、大学外でもW(ワシントン大学の頭文字)がプリントされた服を着ている人がたくさんいます。シアトルでUWといえばほとんどの人が知っているため、道に迷っても大丈夫だと思います。

シアトルの気候は日本の9月よりかなり過ごしやすいと思います。朝は半袖だと少し寒いですが日中から夕方にかけて気温があがるので服装選びは結構大変でした。気温が高い時もありますが乾燥しているので日本より過ごしやすいです。ただ、日本と異なり紫外線が強いのでサングラスがあれば便利だと思います。(現地で買うこともできます)次に交通手段です。シアトルの交通手段はバスになります。ほとんどの人がステイ先から大学までバスで通うことになると思います。バス代が意外とかかります…。ステイ先の人に大学までの行き方(バスなども含めて)を聞いておくことをおすすめします。ダウンタウンからはかなり出ていますが、ちょっと遠いとバスが限られてしまうので気をつけたほうがいいと思います。バスについても一つ。バスの会社や路線によっても異なりますが、土日・祝日は運休になる路線があるのでしっかり調べたほうがいいと思います。

シアトルにはたくさんの観光スポットがあります。ダウンタウンでは様々な店があり、お土産などの買い物を楽しむことができます。シアトルはメジャーリーグシアトルマリナーズの本拠地であり、大きなスタジアムで野球観戦をすることができます。さらに有名なコーヒーチェーンのスターバックスの1号店があります。1号店オリジナルのグッズもあるのでおすすめです。シアトルは海が近いのできれいな夕日も見ることができます。またシアトルからフェリーで3時間



くらいでカナダに行くことができます。今回は日帰りでしたがビクトリアに行くことができました。カナダはおみやげショップが充実しているのでおみやげを簡単に買うことができます。朝は早く、夜も遅くなりますが日帰りでもビクトリアを満喫できます。予定があれば1泊したほうがゆっくり観光できると思います。ホームステイについてですが、それぞれのステイ先の環境が大きく違うようです。私のステイ先では家族の仕事の事情で朝食は自分たちで済ませていました。でも夕食はみんなそろって食べていました。ホストファミリーにいろいろなところに連れていってもらったりもしました。私が一番大変だったのは食事でした。お肉中心のアメリカンスタイルでした。かなり日本食が恋しくなりました…。荷物の余裕があれば日本の食べ物(お菓子)を持っていけば良いと思います。ホームステイで

## シアトルマリナーズ本拠地 セーフコフィールド

は自分のステイ先の環境に合わせて生活することが大切であり、いい経験になると思います。ステイ先の家族はとても優しく、毎日楽しく生活することができました。

シアトルでの3週間、とても充実した時間を過ごすことができました。このプログラムは英語の勉強ができ、観光もできるのでとてもいいプログラムだと思います。また、3週間という期間も私にとってちょうど良い期間だったと思います。このプログラムに参加し、多くの刺激をうけることができました。参加してよかったと思います。人数が限られてはいますが多くの人にワシントン大学短期英語プログラムに参加し、シアトルでの生活を楽しんでもらいたいと思います。



ワシントン大学での集合写真



ビクトリア(カナダ)の風景



買い物客でにぎわう  
PUBLIC MARKET CENTER